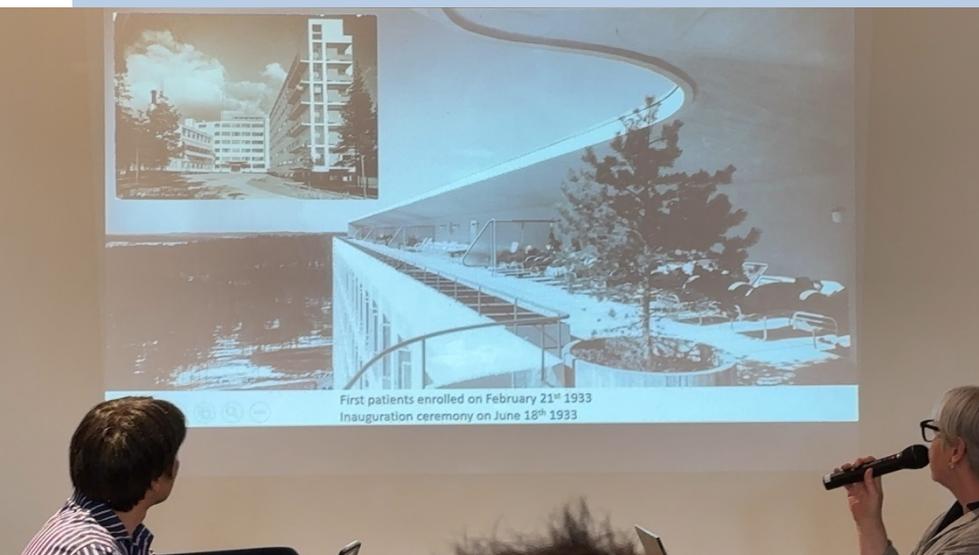


# 6 2024

JIA 近畿支部 住宅部会通信



## 目次

### 表紙写真

2024 住宅部会特別例会

### 例会報告

5/31 JIA 近畿支部住宅部会 5月例会

### 例会レポート

5/25 特別例会「アアルト建築の現状」

### Information

24.5.31

## JIA 近畿支部住宅部会 5月例会

担当世話人：井戸健治 瀧川嘉彦

参加者：正会員・スタッフ 16名 一般 5名 学生 5名 計 26名  
(世話人含む)

### 「Grasshopper で拓く 建築の可能性」

5月例会は、東京から Rhinoceros・Grasshopper のトレーニング講師であるアプリクラフトの金野様をお招きして Grasshopper のレクチャーを行いました。会場は大光電気(株)ライティングコア大阪で、雨の中、住宅部会の会員を中心に 26名の参加者が集まりました。学生をはじめ比較的若い建築家の方々が多く参加しました。



レクチャーはスライドと動画を用いて行われました。前半は Grasshopper を使ったことがない方が大半だったため、Rhino・Grasshopper のソフトの紹介から始まり、基本的な使い方を実演を交えて紹介していただきました。後半はジオデシックドームを作成する Grasshopper アルゴリズムの構成を一つ一つ順番に説明していただきました。参加者の方々はその流れを一緒に追いかけることで、Grasshopper の実際のプログラムの組み方と、その結果作成されるアルゴリズムデザインについて理解できたと思います。

また、VisualARQ (建築設計プラグイン)、LandsDesign (ランドスケープ用プラグイン)、Ladybug Tools (環境シミュレーションプラグイン)、Karamba3D (構造解析プラグイン)、Galapagos (最適化計算ツール)、LunchBox (便利ツール+機械学習) など、その他のプラグインについても紹介していただきました。コンター敷地模型の作成において、如何に材料を無駄なく使用するかという型紙を作成するアルゴリズムもご紹介頂きました。

個別の学習方法として Rhino-GH.com (建築に特化した Rhino・GH 学習サイト) や Grasshopper コンポーネント Index (Grasshopper の辞書)、YouTube その他も紹介されました。金野様もおっしゃっていましたが、やはり習得には地道に写経 (動画や本を見ながら同じようにコンポーネントを繋いでいくこと) や、他の方が作成したアルゴリズムを分析することの積み重ねだなと思いました。レクチャー終了後には、金野様に熱心に質問される方々もおられました。

井戸健次

24.5.25

JIA 近畿支部住宅部会  
特別例会

「アアルト建築の現状」  
アアルト財団シニアアーキ  
テクトを迎えて

参加者：正会員・スタッフ 16 名 一般 7 名 学生 2 名 計 25 名

会場：アルクファニチャーポイント

司会・通訳：彦根アンドレア

通訳サポート：梅原悟 山下麻子

京都地域会と住宅部会の共催で「若手建築家のための建築塾+特別例会」として開催されたイベントで、講師としてアアルト財団シニアアーキテクトのヨナス・ナルムベリ氏にご講演頂きました。

数多くあるフィンランドのアアルト建築の中でも代表作として知られている、パイミオ・サナトリウムとセイナツァ口のタウンホールの2作品について、建物が計画された当時の時代背景や周辺環境、設計時にアアルト事務所で検討されたこと、竣工後時代の変化によって必要とされた改修工事など、現在に至るまでの経緯を詳しくお話頂きました。

アルヴァ・アアルト財団はフィンランドにおいて、アアルトの作品をどのように保存活用するかということについて考えている組織であるということ。また、アアルトは旧フィンランド紙幣の肖像画にもなっていることから分かる通り、国家を代表する建築家でその作品を保存することは大変重要な事業であることが講演を通して改めて感じることが出来ました。それは、建築の竣工から現在までの間に行われたアアルト事務所による多くの改修設計も含めて、どの時点を保存の対象とすべきか？という基本的なことから考えて、丁寧に保存の為の改修を進められていること。また、設備の更新や付加をする際、オリジナルでは存在しなかったが機能上新たなものを設置する場合、姿が極力目立たないものや、可能であればアアルトが（他物件で）デザインした器具を用いるようにするなど細心の注意を払って進められていることなどを分かりやすく解説頂きました。

文化財の保存活用という点において様々な取り組みがあると思いますが、特に多くの建築関係者に知られている世界的な名作建築が具体的にどのような手法で、どのような課題を抱えて取り組まれているかということ垣間見ることが出来る貴重な機会であったと思います。

波多野 崇



---

## Information

- ・ 6月例会    2024年6月31日(日)  
                白須寛規「並びの住宅」見学会  
<https://www.jia.or.jp/kinki/pickup/18198.html>
- ・ 7月例会    2024年7月17日(水)  
                住宅見学会+レクチャー(北海道の建築家による)
- ・ 世話人会    2024年7月1日(月)16:30~17:30  
                @ZOOM

近畿支部住宅部会 :

<https://www.jia.or.jp/kinki/category/iinkai/jyuutaku>

住宅部会 HP :

<http://jia-kinki.org/jyutaku/>

住宅部会 FB :

[https://www.facebook.com/profile.php?id=100064617584626&ref=embed\\_page](https://www.facebook.com/profile.php?id=100064617584626&ref=embed_page)

住宅部会Instagram :

[https://www.instagram.com/japan\\_architects\\_kinki/](https://www.instagram.com/japan_architects_kinki/)